

平成  
29  
年度

第5回長崎大学NCGMサテライトフォーラム

# なぜエボラ出血熱は 西アフリカで多くの命を奪ったか？

講師 **勝間 靖 先生**

早稲田大学国際学術院教授

国立国際医療研究センター・グローバルヘルス政策  
研究所・グローバルヘルス外交ガバナンス研究科長



現在、国連開発計画（UNDP）で『人間開発報告書』諮問委員、国際開発学会で副会長、国際人権法学会で理事、国連システム元国際公務員日本協会で執行委員、公益財団法人ジョイセフで理事、特定非営利活動法人ジーエルエム・インスティテュートで理事を務めています。過去には、英国プロジェクトのボランティアとしてホンジュラスで活動、海外コンサルティング企業協会の研究員として東南アジア・ロシア極東地域・南米で開発調査、国連児童基金（UNICEF）の職員としてメキシコ・アフガニスタン・パキスタン・東京で勤務した経験があります。今回、勝間先生に、グローバルヘルス・ガバナンスの視点から、持続可能な開発目標（SDGs）、なかでも保健SDGの達成へ向けた課題について語っていただきます。

講演終了後にリフレッシュメントの時間、意見交換の場を設けます。奮ってご参集ください。

◇主な著書等

『テキスト国際開発論～貧困をなくすミレニアム開発目標へのアプローチ』（編著、ミネルヴァ書房、2012）

『アジアの人権ガバナンス』（編著、勁草書房、2011）

『国際社会を学ぶ』（共編著、晃洋書房、2012）

『国際緊急人道支援』（共編著、ナカニシヤ出版、2008）

DVD全3巻 BBC世界の諸問題と子どもたち～貧困・紛争・暴力にさらされる子どもの権利を考える』（丸善出版、2017）

日時

平成29年12月23日（土） 16:00～17:30

会場

長崎大学  
NCGMサテライト

東京都新宿区戸山1-21-1

国立国際医療研究センター

情報センター棟2階

TEL 03-6278-9970

**場所がわかりにくいので時間に  
余裕をみてお越し下さい。**

主催

長崎大学大学院

熱帯医学・グローバルヘルス研究科

【お問い合わせ】095-819-7583

